

能越道七尾氷見道路の最長トンネル いよいよ掘削スタート！

貫通は平成21年秋を目途

- 国土交通省金沢河川国道事務所が整備する、能越自動車道七尾氷見道路事業において、石川県区間最長となる『七尾トンネル（仮称）』の掘削に2月12日から着手します。
- 本トンネルは、七尾市街地側より氷見方面に向かって掘削を進め、平成21年秋頃の貫通を目標としています。

【七尾トンネルについて】

○七尾氷見道路石川県区間には、3本のトンネルが計画されており、そのうち、七尾トンネルは最長の1,760mのトンネルです。

○七尾トンネル工事は、24時間体制で一日約2mずつ掘り進んでいきます。

○現在、麻生トンネルは鋭意施工中です。また小栗トンネルは3月に工事を発注する予定です。



※現地取材は各社個別に調整の上、対応させていただきます。

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 能越道建設館
 建設監督官 志田 和弘
 TEL：0767-57-2477（代表）